

第4次男女共同参画基本計画における成果目標の動向

参考資料3

成果目標	計画策定時の数値	H29.9時点 公表値	H30.9時点 公表値	最新公表値 (一部を除きR1.9時点)	成果目標 (期限)
<b>第6分野 生涯を通じた女性の健康支援</b>					
健康寿命(男女別)(注1)	男性:71.19歳 女性:74.21歳 (平成25年)	男性:71.19歳 女性:74.21歳 (平成25年)	男性:72.14歳 女性:74.79歳 (平成28年)	男性:72.14歳 女性:74.79歳 (平成28年)	健康寿命を1歳以上延伸 男性:70.42歳→71.42歳 女性:73.62歳→74.62歳 (平成22年→平成32年)
子宮頸がん検診、乳がん検診受診率(注2)	過去1年間の受診率 子宮頸がん:32.7% 乳がん:34.2% 過去2年間の受診率 子宮頸がん:42.1% 乳がん:43.4% (平成25年)	過去1年間の受診率 子宮頸がん:33.7% 乳がん:36.9% 過去2年間の受診率 子宮頸がん:42.4% 乳がん:44.9% (平成28年)	過去2年間の受診率 子宮頸がん:42.4% 乳がん:44.9% (平成28年)	過去2年間の受診率 子宮頸がん:42.4% 乳がん:44.9% (平成28年)	子宮頸がん:50% 乳がん:50% (平成28年度までに)
自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)	男女計:19.5 男性:27.6 女性:11.7 (平成26年)	男女計:18.5 男性:26.6 女性:10.8 (平成27年)	男女計:16.4 男性:23.6 女性:9.6 (平成29年)	男女計:16.4 男性:23.6 女性:9.6 (平成29年)	平成17年に比べ 20%以上減少 (平成28年までに) (注3)
マタニティマークの認知度(注4)	男女計:45.6% 男性:31.2% 女性:57.6% (平成26年)	男女計:45.6% 男性:31.2% 女性:57.6% (平成26年)	男女計:45.6% 男性:31.2% 女性:57.6% (平成26年)	男女計:45.6% 男性:31.2% 女性:57.6% (平成26年)	男女計50% (平成30年)
妊娠中の喫煙率・飲酒率(注4)	喫煙率:3.8% 飲酒率:4.3% (平成25年度)	喫煙率:3.8% 飲酒率:4.3% (平成25年度)	喫煙率:2.9% 飲酒率:1.3% (平成28年度)	喫煙率:2.9% 飲酒率:1.3% (平成28年度)	なくす (平成30年)
不妊専門相談センターの数	63都道府県市 (平成27年度)	65都道府県市 (平成28年7月1日時点)	66都道府県市 (平成29年7月1日時点)	67都道府県市 (平成30年7月1日時点)	全都道府県・指定都市・ 中核市で実施 (平成32年度)
25歳から44歳までの就業医師に占める女性の割合	30.1% (平成26年)	30.1% (平成26年)	30.9% (平成28年)	30.9% (平成28年)	31% (平成32年)
運動習慣のある者の割合					
20～64歳(男女別)	男性:20.9% 女性:17.5% (平成26年)	男性:24.6% 女性:19.8% (平成27年)	男性:26.3% 女性:20.0% (平成29年)	男性:26.3% 女性:20.0% (平成29年)	男性:33% 女性:30% (平成32年)
65歳以上(男女別)	男性:42.4% 女性:35.7% (平成26年)	男性:52.5% 女性:38.0% (平成27年)	男性:46.2% 女性:39.0% (平成29年)	男性:46.2% 女性:39.0% (平成29年)	男性:56% 女性:46% (平成32年)
1週間の総運動時間が60分以上の児童生徒の割合(男女別)(注5)	中学校女子:79.0% 中学校男子:92.9% 小学校女子:87.0% 小学校男子:93.4% (平成27年)	中学校女子:79.1% 中学校男子:93.2% 小学校女子:88.4% 小学校男子:93.4% (平成28年)	中学校女子:80.6% 中学校男子:93.5% 小学校女子:88.4% 小学校男子:93.7% (平成29年)	中学校女子:80.2% 中学校男子:93.1% 小学校女子:87.0% 小学校男子:92.7% (平成30年)	中学校女子 80% 中学校男子 95% 小学校女子 90% 小学校男子 95% (平成32年)
<b>第7分野 女性に対するあらゆる暴力の根絶</b>					
配偶者からの被害を相談した者の割合(男女別)	男性:16.6% 女性:50.3% (平成26年)	男性:16.6% 女性:50.3% (平成26年)	男性:26.9% 女性:57.6% (平成29年)	男性:26.9% 女性:57.6% (平成29年)	男性:30% 女性:70% (平成32年)
配偶者からの暴力の相談窓口の周知度(男女別)(注6)	男性:30.4% 女性:34.3% (平成26年)	男性:30.4% 女性:34.3% (平成26年)	男性:69.2% 女性:73.7% (平成29年)	男性:69.2% 女性:73.7% (平成29年)	男女とも70% (平成32年)
市町村における配偶者暴力相談支援センターの数	88 か所 (平成27年11月)	99か所 (平成29年3月)	108か所 (平成30年7月)	114か所 (平成31年4月)	150か所 (平成32年)

## 第4次男女共同参画基本計画における成果目標の動向

成果目標	計画策定時の数値	H29.9時点 公表値	H30.9時点 公表値	最新公表値 (一部を除きR1.9時点)	成果目標 (期限)
行政が関与する性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター設置数	25か所 (平成27年11月)	39か所 (38都道府県) (平成29年4月)	46か所 (46都道府県) (平成30年9月)	47か所 (47都道府県) (平成30年10月)	各都道府県に最低1か所 (平成32年)
<b>第8分野 貧困、高齢、障害等により困難を抱えた女性等が安心して暮らせる環境の整備</b>					
健康寿命(男女別)(注1)	男性:71.19歳 女性:74.21歳 (平成25年)	男性:71.19歳 女性:74.21歳 (平成25年)	男性:72.14歳 女性:74.79歳 (平成28年)	男性:72.14歳 女性:74.79歳 (平成28年)	健康寿命を1歳以上延伸 男性:70.42歳→71.42歳 女性:73.62歳→74.62歳 (平成22年→平成32年)
ハローワークによるひとり親家庭の親の正社員就職者の数	38,771件* (平成26年度)	男女計:36,620件 男性:2,293件 女性:34,327件 (平成28年度)	男女計:34,906件 男性:2,016件 女性:32,890件 (平成29年度)	男女計:32,813件 男性:1,845件 女性:30,968件 (平成30年度)	前年度以上 (毎年度)
弁護士によるひとり親の養育費相談の実施	—	— (調査中)	77都道府県市 (平成28年度)	90都道府県市 (全体:105自治体) (平成29年度)	全都道府県・政令市・中核市 (平成31年度)
20歳から34歳までの就業率	男女計:76.1% 男性:82.0% 女性:69.9% (平成26年)	男女計:77.7% 男性:82.9% 女性:72.2% (平成28年)	男女計:78.6% 男性:83.6% 女性:73.5% (平成29年)	男女計:80.5% 男性:84.9% 女性:75.9% (平成30年)	男女計:79% (平成32年)
フリーター数	男女計:179万人 男性:80万人 女性:99万人 (平成26年)	男女計:155万人 男性:73万人 女性:82万人 (平成28年)	男女計:152万人 男性:70万人 女性:82万人 (平成29年)	男女計:143万人 男性:66万人 女性:77万人 (平成30年)	男女計:124万人 (平成32年)
60歳から64歳までの就業率	男女計:60.7% 男性:74.3% 女性:47.6% (平成26年)	男女計:63.6% 男性:76.8% 女性:50.8% (平成28年)	男女計:66.2% 男性:79.1% 女性:53.6% (平成29年)	男女計:68.8% 男性:81.1% 女性:56.8% (平成30年)	男女計:67% (平成32年)
障害者の実雇用率(民間企業)	1.88% (平成27年6月)	1.92% (平成28年6月)	1.97% (平成29年6月)	2.05% (平成30年6月)	2.0% (平成32年)

(注1)健康寿命とは、日常生活に制限のない期間。

(注2)子宮頸がん検診は20～69歳、乳がん検診は40～69歳を対象に受診率を算出。また、平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。市町村におけるがん検診では、乳がん・子宮がん検診の受診間隔を2年に1回としており、受診率の評価においても、過去2年間の数値を用いることが適切であるため、「最新値」欄には、過去2年間の受診率のみを記載している。「成果目標(期限)」欄の記載内容は、第4次計画策定当初のものであり、第2期「がん対策推進基本計画」(平成24年6月)に基づくもの。現在、当該目標は、第3期「がん対策推進基本計画」(平成30年3月)により、「平成34年度」までの目標とされている。

(注3)「自殺総合対策大綱」(平成29年7月25日閣議決定)により、平成38年までに「自殺死亡率」を平成27年と比べ30%以上、引き下げる数値目標を掲げている。

(注4)平成31年以降の成果目標については、健やか親子21について数値目標の見直しが行われる際に検討が行われる予定。

(注5)小学校は5年生、中学校は2年生に関する数値。

(注6)平成29年度「男女間における暴力に関する調査」において設問を一部変更していることから、平成26年度以前の数値と単純に比較することはできない。